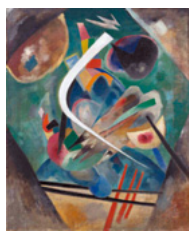




ルートヴィヒ美術館展 20世紀美術館の軌跡—市民が創った珠玉のコレクション

と き／10月14日(金)～2023年1月22日(日) 10:00AM～6:00PM
 ところ／京都国立近代美術館 (祝日以外の月曜と年末年始休館)
 京都市左京区岡崎公園内 ☎075-761-4111

京都市と姉妹都市を結ぶドイツ第4の都市ケルン。同市が運営するルートヴィヒ美術館は、20世紀から現代までの作品に特化した世界有数の美術館である。優れたコレクションは、館名にあるルートヴィヒ夫妻をはじめとする市民からの寄贈をもとに形成されたもの。ロシア・アヴァンギャルドの貴重な作品群や数多くのピカソの優品、一方、表現主義や新即物主義などドイツ近代美術の名品の数々は同館コレクションの核を形成している。



ワシリー・カンディンスキー
 「白いストローク」
 1920年
 油彩・カンヴァス

エルンスト・バルハラ
 「うづくまる老女」
 1933年 木 56cm/h
(Photo © Rheinisches Bildarchiv Köln, Peter Kunz, foto_032655_01)



カジミール・マレーヴィチ
 「スプレムス 38番」
 1916年 油彩／カンヴァス



ヴォルス「タバストリー」
 1949年
 油彩・カンヴァス



アレクサンドル・ロトチェンコ
 「ライカを持つ少女」1934年
 ゼラチン・シルバー・プリント
(Photo: © Rheinisches Bildarchiv Köln, foto_009362)

本展では、そうした貴重なコレクションの形成に貢献したルートヴィヒ夫妻、第二次世界大戦から貴重な作品群を守り抜いて戦後まもなくケルンに寄贈したヨーゼフ・ハウプリヒ弁護士のコレクション。これらの代表的なコレクションに加えてグルーバー夫妻からの購入と寄贈をもとに圧倒的な質量を誇る写真コレクション。そうした動きを経て現代美術を振興する様々な取り組みを経て収蔵された2000年代以降の作品も紹介する。中でも1950年代から1960年代を中心にした作品群、ジャスパー・ジョーンズ、ロイ・リキシュタイン、アンデイ・ウォホル、ジョーゼフ・アルパース、モーリス・ルイスらのコレクションは、代表作を描いて秀逸。
 (金曜：夜間 開館 8:00PMまで)

エリオット・アーウィットの世界展

と き／10月15日(土)～2023年1月29日(日) 10:00AM～6:00PM
 ところ／何必館・京都現代美術館 (月曜休館 但し1/9は開館)
 京都市東山区祇園町北側271 ☎075-525-1311 ※冬季休館12/26～1/6

1928年ロシア人の両親のもとパリに生まれたエリオット・アーウィットは、戦禍を逃れて渡ったアメリカで写真家としての活動をスタートした。若干25歳の若さで写真家集団マグナム・フォトの一員となり、報道写真に独自の視点を取り入れたマグナム第二世代の代表的な写真家として高く評価されている。

J・F・ケネディ大統領、チェ・ゲバラ、マリリン・モンローなど20世紀を代表する著名人も数多く撮影。また、1966年から2年間マグナム・フォトの会長を務めるなど、現代の写真界に多くの影響を与えてきた。



「パリ、フランス」1989年

アーウィットは世界を転々とする旅行生活の中で、人間観察や人生の移り変わりに敏感に反応できる能力を身につけ、作品を通して、共通言語としての写真の魅力を伝えている。そして、優しさや皮肉に包まれた独特のユーモアと哀愁が漂うエリオット・アーウィットの写真は、人生という劇場の一瞬一瞬を鮮やかに写し出し、私たち鑑賞者の心を惹き付けて止まない。本展では、厳選された直筆サイン入りオリジナルプリント約60点を展覧。



「マリリン・モンロー、ニューヨーク」
 1956年



「エンバイアステートビルディング、ニューヨーク」1955年

会場	日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	12/1								
		火	水	④	金	土	⑤	月	火	水	木	金	土	⑥	月	火	水	木	金	土	⑦	月	火	⑧	水	木	金	土	⑨	月	火	水	木							
京都府 京都文化博物館 中京区高倉通三条上ル 222-0888	2F	ある画家による京都 西川純の素描 →12/11																																						
	3F	近衛家 王朝のみやび 陽明文庫の名宝12 / 京都洋画新人展 1967-1975 →12/4																																						
	4F	新選組展2022-史料から辿る足跡																																						
	5F	第59回 仏教美術展					第55回記念 心象書展					第33回光風工芸「明日へのかたち展」					第29回 光熱能面會展					第2回 桜舞会 - AUBE - 展					第33回 工芸美術創工会展													
	6F	華道 御幸遠州流展															落語会					馨椒会書展																		
別館	音楽会					KPA「メイキングワークショップ」					音楽会					音楽会					第24回 佐々木真弓アトリエ・エンジェル					音楽会					第39回 建築家展					貴久樹 天竺展 →12/5				
京都学・歴史彩館 左京区下鴨半木町1-29 723-4831	寄附受入記念展示「中井貞次と井俣慶人」(3日休館日)															休館					休館																			

会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	12/1														
			火	水	㊄	金	土	㊄	月	火	水	木	金	土	㊄	月	火	水	木	金	土	㊄	月	火	㊄	木	金	土	㊄	月	火	水	木														
京都国立近代美術館 左京区岡崎公園内 761-4111	3F	ルートヴィヒ美術館展 20世紀美術の軌跡-市民が創った珠玉のコレクション																																			→1/22										
	4F	珠玉の日本画 コレクターの眼「荒川照吉と川勝堅一」															2022年度 第4回コレクション展										ニュー・パウハウスの写真：ドイツからアメリカへと渡った実験室 小出橋重と裸婦										→1/22										
京都国立博物館 東山区東大路七条西 541-1151	特別展 京(みやこ)に生きる文化 茶の湯																																				→12/4										
京都市 京セラ美術館 左京区岡崎公園内 771-4334	コレクション	秋期特集「身体(からだ)、装飾、ユーモラス」																																													
	本館	ポテロ展 ふくよかな魔法																																			→12/11										
		サンリオ展 ニッポンのカワイイ文化60年史																																			→12/11										
	東山キユーブ	第76回新匠工芸会展															第49回創画展										第77回 行動展京都巡回展										第56回女流陶芸 公募展					第122回公募 墨人京都 展					→12/4
		アンディ・ウォーホル・キョウト / ANDY WARHOL KYOTO																																				→2/12									
	別館 1F	2022 「私学展」															第86回自由美術展										第47回浄土宗芸術祭 美術展 (併催：浄土門主・法主墨蹟展、 宗立宗門校学生美術展、 浄土宗高僧名号展)										第29回アトリエ葵作品 展										
別館 2F												京都教育大学 書道研究室					LA VOZ 28th EXHIBITION											→12/4																			
京都府立 文化芸術会館 河原町府立病院前 222-1046	1F	第71回象同人展 (美工総合)															汎具象秋季展 (洋画)										70回光風会京都 作家展 (美総合)										ハクの会作家展 (美工総合)					7人の絵画展 (洋画)					→12/4
	2F	第9回Étude展(美工総合) (人物画勉強会有志展)																																			22水月会 書展										
	3F																第12回祐の会 展(日本画)																														
京都府立堂本印象美術館 北区平野上柳町26 463-0007	特別企画展 「山口華揚-いのちに心をよせて-」																																														
第3回野外工芸美術作家展																																															
何必館・京都現代美術館 東山区祇園町北側 525-1311	エリオット・アーウィットの世界 Elliott Erwitt展 月曜・休館(冬期休館 12/26~1/6)																																				→1/29										
高島屋 下京区河原町四条下ル 221-8811	画廊	京の作家が魅せる Interactive															安永元典展										襲名15周年記念 木具師 橋村萬象展										人間国宝 十四代 今泉 今右衛門展					真面全、永楽 織笠展					→12/5
	美術工芸 サロン	種田まき展															大宮静時・大江敬子展										出口ふゆひ展										長岡空和展					浅井 睦子展					→12/5
	グランド ホール																																														
大丸 中京区四条高倉 211-8111	画廊	谷川将樹 日本画展															當川伸一 日本画展										木村章子 絵画展										玉井伸弥 日本画展										
	アート サロン	前澤妙子展															松尾彩加・黒沼大泰 二人展										PLAY COLORS ~日本画三人展~										近藤あかね 陶展										
	ミュージアム																																														
中信美術館 上京区下立売油小路東入 417-2323	八木 明 磁の流れ (月曜休館)																																														
並河靖之七宝記念館 三条通北裏白川筋東 752-3277	2022年度保存修復事業に伴う長期休館(2023年春まで)																																														
美術館「えき」KYOTO JR京都伊勢丹7F 352-1111	美術館「えき」KYOTO開館 25周年記念 シダネルと マルタン展 最後の印象派															柚木沙弥郎 life・LIFE展																					→12/25										
会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	12/1														
			火	水	㊄	金	土	㊄	月	火	水	木	金	土	㊄	月	火	水	木	金	土	㊄	月	火	㊄	木	金	土	㊄	月	火	水	木														
芦屋画廊 KYOTO 左京区 頭町 357-8 754-8556	常設展																																														
アートギャラリー博宝堂 左京区岡崎神宮道東側 771-9401	黒田峯夫 立体作品とやきもの展 (月曜休廊)																									アート マルシェ																					
アートギャラリー 鷹休堂 東山区東山五条上ル西入ル 541-3805	常設展																																														
アートスペース 柚(ゆう) 東山区二条通東山西入 090-6916-5353																「ここだけの話」展 (染織) 荒井利恵子																				楨倫子版画展 (月曜休廊)											
綾小路ギャラリー 武 下京区綾小路高倉東入ル 351-4787	絵筆展															1st Chalk art exhibition #チヨークアートが好きだよ										1F 楽描会展										2F 展示会 予定					展示会 予定						→12/4
芸艸堂 画廊 中京区寺町二条下ル 231-3613	木版画作品展 雅堂会																																														
絵草子 東山区新門前通東山西 551-9137	常設展																																														

㊄: 企画および常設を中心に活動する画廊 ㊄: 貸画廊

円祭其之十八 大雅堂開廊50周年記念 千住博展 ～光を描く～

と き／10月27日(木)～11月13日(日) 10:00AM～6:00PM
ところ／大雅堂(会期中無休)
京都市東山区祇園町北側301-2 ☎075-541-7388

大雅堂個展に寄せて

作品が、世界で通じるコンテンポラリーアートであり、かつ同時に日本画の新しい歴史を作る、という異なる二つを兼ね備える可能性を模索して来たのが私の画業だった。コンテンポラリーアートは、コンテンポラリーの文字通り、いかに新しいかが問われる。類例がない作品を作るとはとても難しいが、それに到達した美術家が美術史を作ってきた。だからと言って、新しければ何でもやっていいというわけではない。それでは芸術作品という「これ以上足したり引いたりできない精神の秩序」が成立しない。そして大切なのは、抱え込むストーリーの深さ、リアリティだ。それゆえ、何らかの確固たる意識が美術家たちの心の底には必ず強く存在している。それは体験に加え、歴史観、風土感、宗教観を含み、時にジェンダーや人種問題も抱え込み、多様で個人個人皆違うものだ。つまり作品は、作者の人生の投影に他ならない。どんなに似た人生と思われても、自分と同じ一生を過ごした人はいないからだ。また、私は既成概念を押し広げべく、時には蛍光塗料まで用いたし、このシリーズにおいては同じ色は二度は使わない、グラデーションも用いないというルールを設けて多くの色相を対比させた。日本画には開拓されてない無尽蔵の魅力があるといつも感じている。私と同じように、世界に通じる日本画のあり方を画商としてずっと考えて来たのが大雅堂の庄司恵一会長だったと思う。ご夫妻とは夜遅くまで話すこともあったし、又いろいろな方を紹介していただいたり、京都のさまざまな場所にも連れて行ってもらった。画廊は子息の雅一氏が社長を継ぎ、今50周年を迎えた。1200年を超える長い歴史があり、しかも常に新しいものを受け入れ、生み出し、新陳代謝をしてきた京都という稀有な街ならではの志と優れた感覚を持ち合わせた素晴らしい画商だと思う。私は、高野山金剛峯寺の障屏画以降、滝の内側から世界を見たら、世界は色彩に満ちていたという発見から、視点を変えて滝を描いている。色彩とは要するに光の作用によって生まれる。だから私は光を描いていると言っていい。光は、森の緑や野菜、果物などの多彩で身近なものの色となって具体的に全ての人の手元に届く。それだけではなく、同時に深く暗い、闇に近い絶望的な森の中も、光がわずかでも到達すれば、世界は数えきれないほどの多様性に満ちているということに気づかせてくれる。そしてそこにも、命を支える水が流れていて欲しい。それがこのウォーターフォール・オン・カラースというシリーズだ。この作品は、今という閉塞感に満ちた時代が私に描かせてくれたようなものだと思う。今回は、京都という私の出自にも深い縁がある地での個展なので、格別な想いを持ちながら制作した。ロンドンの来年の個展の作品と一緒に制作しているので、世界的同時性の中で生まれた作品でもある。この延長線上に日本画の国際化の未来があると思っている。



「ウォーターフォール・オン・カラース」
20号F

千住 博

金の華・銀の雫—光の心象風景—

と き／11月1日(火)～11月6日(日) 11:00AM～6:00PM
ところ／ギャラリー唯
京都市左京区岡崎神宮道東側 ☎075-752-0348

日本画において金や銀は特別な色。太陽のように華やかに輝く金も、月光のように静かにきらめく銀も、天然由来の顔料を使った日本画の彩色に、豊かな光を与えてくれます。さまざまな心象風景を、金と銀の光を用いて印象的に描いた島田滋さんと中野貴文さんは、昨年、東京藝術大学の修士課程を卒業した同級生。2人とも若くしてさまざまな賞で高く評価され、院展にも在学中から何度か入選しています。将来を嘱望された伸び盛りの2人にとって初めての京都での展覧会。是非、温かい目でご覧ください！

また、特別ゲストとして、彼らの先輩で気鋭の陶芸家・佐野はるか氏の金彩・銀彩を使った作品も展示されます。こちらも楽しみにお待ちしております！

【プロフィール】

島田 滋 (しまだしげる)

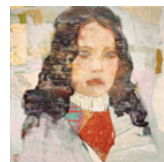
東京都八王子市出身
2019年 東京藝術大学美術学部絵画科日本画専攻卒業
2021年 東京藝術大学大学院美術研究科絵画専攻日本画領域修士
現在 東京藝術大学大学院博士後期過程美術研究科絵画専攻日本画領域在籍
2017年 安宅賞
2019年 平成芸術賞
2020年 第3回松伯日本画展 大賞
2021年 修了制作東京藝術大学買い上げ賞 平山郁夫奨学金賞 臥龍桜日本画大賞展 奨励賞
2022年 有芽の会 日本更生保護女性連盟会長賞
2020, 2021, 2022年 春の院展 (日本橋三越) 入選
2020, 2021, 2022年 秋の院展 (東京都美術館) 入選



島田滋「残響」

中野貴文 (なかのたかふみ)

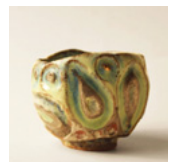
石川県金沢市出身
2019年 東京藝術大学美術学部絵画科日本画専攻卒業
2021年 東京藝術大学大学院美術研究科絵画専攻日本画領域修士
2017年 第36回上野の森美術館大賞展 入選
2019年 第19回佐藤太清賞公募美術展 入選
2020年 日本画5人展 (アートスペース羅針盤)
2021年 山本冬彦推薦作家展 (銀座中央ギャラリー) 山本冬彦推薦作家小品展Ⅶ (ギャラリー枝香庵) 有芽の会 (池袋西武)
2020, 2021, 2022年 春の院展 (日本橋三越) 入選
2020, 2021年 秋の院展 (東京都美術館) 入選



中野貴文
[a Thaw]

佐野はるか (さのはるか)

東京都渋谷区出身
1998年 東京藝術大学美術学部工芸科陶芸専攻卒業
2003年～茨城県取手市にて制作
2003年 朝日陶芸展 入選
2004年 BONSAIの器展 奨励賞
2005年 長三賞 入選
2008年 朝日陶芸展 入選
2015年 女流陶芸展 NHK放送局賞
2016年 伊丹クラフト展 入選
2021年 国際陶磁器展美濃 入選



佐野はるか
[「ぐい呑み」]

第29回 書画まつり

と き／11月12日(土)～11月23日(祝) 10:00AM～6:00PM
 ところ／ギャラリー鉄斎堂(会期中無休)
 京都市東山区新門前通東大路西入 ☎075-531-6164



この度、第29回書画まつりを開催させて頂きます。江戸時代から昭和末迄の日本画を中心に1万円から600点余りを展示即売させていただきます。

沢山の中からお気に入りの作品と出会っていただけるものと思っております。また、弊社ホームページでも全作品をご覧いただけます。

主な出品作家

古画より一円山応挙、池大雅、松村呉春、山本梅逸、蹄齋北馬、白隠慧鶴、慈雲欽光、ほか

新画より一竹内栖鳳、上村松園、富岡鉄斎、橋本閑雪、都路華香、福田平八郎、石崎光瑤、

池田遙邨、秋野不矩、山口華楊、横山大観、川合玉堂、下村観山、三岸節子、ほか

道具より一十四代酒井田柿右衛門、三浦竹軒、鈴木藏、川瀬忍、松井康成、ほか茶道具、漆器、蒔絵椀、屏風、など



福田平八郎「松雪」

第29回 書画まつり カタログ(A4変型サイズ)無料。

ご希望の方はお電話下さい。(数に限りがあります)

同時開催 無料鑑定・相談会『三日鑑』開催!

18日(金) 19日(土)・20日(日) 13時～15時

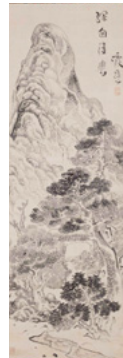
お気軽にお持込下さい。買取希望の方は身分証明書が必要
 です。



上村松園
「美人舞踏図」



下村観山
「虹」



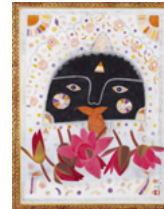
池大雅
「緑窓漫興」



「大日如来」



三岸節子
「花」



秋野不矩
「供華 カーリー女神」



十四代柿右衛門
「山つつじ文花瓶」

創業50周年記念特別展—その①

懐かしく、美しい「明治の水彩」展

と き／11月22日(火)～12月17日(土) 10:30AM～6:00PM

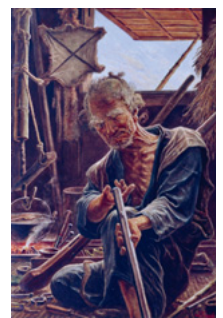
ところ／星野画廊(毎週月曜日と12/4(日)休廊)

京都市東山区神宮道三条上ル ☎075-771-3670

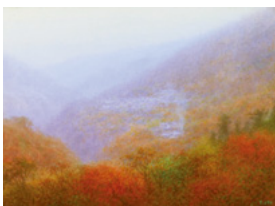
「おかえり美しき明治」展(府中市美術館、2019年)や、「発見された日本の風景～美しかりし明治への旅」展(京都国立近代美術館、2021年、その後東京、愛媛、長野巡回中)などの開催により、明治期に描かれた、作者不詳の画家や無名の画家たちによる様々な水彩画群が俄然注目されるようになってきています。昔からこの分野での優れた作家と作品の発掘顕彰に努めている当画廊におきましても、改めて所蔵の佳品66点を一堂に並べ、創業50周年記念展示の第1部とさせていただきます。

今展の特徴は、何と言っても明治期にイギリスやアメリカからの旅行者が購入して持ち帰った、美しい水彩画作品が多数展示されることです。それらの多くが今や無名となってしまった作者不詳の画家たちによるものです。作者名が特定されて詳しい経歴まで判明するようになった笠木次郎吉の、驚くほど細密で濃厚な描写力を誇るリアリズム表現は、近年の話題を独占するようになっています。本展でも彼の名作7点が並びます。同時に未だ詳しいことわからない作者による名作が並びます。

近代水彩画の巨匠たちの作品は言うに及ばず、浅井忠を中心とした京都の清澄な水彩作品も多数陳列いたします。是非、ご高覧下さい。



笠木次郎吉「老獵師」
明治末期頃



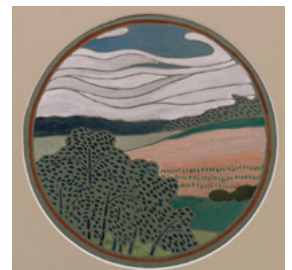
作者不詳(Y.Ito)「紅葉の溪谷」
明治後期頃



中山年次「馬丁と農婦」
明治中期頃



田中善之助「高瀬川」
明治40-41年頃



浅井忠「雲の風景」
明治36-40年頃

		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	12/1				
会場		火	水	④	金	土	⑤	月	火	水	木	金	土	⑥	月	火	水	木	金	土	⑦	月	火	⑧	水	木	金	土	⑨	月	火	水	木				
企	延寿堂ギャラリーソフォア 中京区二条寺町東入 211-5552	水野幸一×みずのみさ展 (木曜休廊) (陶磁×ガラス)										休廊					大石早矢香展 (木曜休廊) (陶芸)										→12/6										
企	御池画廊 北区小山北上総町20-2 492-3083	洋画・日本画常設展 (土日祝休廊)																																			
企	カギムラ画廊 中京区河原町四条上ル東入 221-2996	日本画・洋画常設展																																			
企	画廊後素堂 中京区新町丸太町下ル 231-0938	貸画廊受付中																																			
企	画廊たづ 東山区神宮道二条西入ル 771-8225	日本画常設展 (日祝休廊)																																			
貸	ざおんギャラリー八坂 東山区祇園町南側 525-1717	陶・イラスト・フラワーアレンジ・ 布小物・銅版画展 浦本紀子・ふじわらえつこ・ キムトラモミ					ラブリーローズ 洋服とアクセサリ 廣瀬光美 (月曜休廊)										「たま」シルバー アクセサリ新作展 安部和美					イノチノヨロ コピ 京都個展 安食玄洋					→12/4										
貸	喜聞堂アートスペース余花庵 中京区寺町通御池上ル 212-9793	馬場征子・葛城江里子 油画とドライフラワー					土屋秋恆 水墨画展					神田真由 浮かし張り切り絵 ～秋の彩り～					橋本安希子展 書美を求めて					呉服 に志田 「冬の會」					→12/4										
貸	ギャラリーM 中京区錦薬師高倉西 221-0979	落語を描く展 (桐畑珠里他) (社会人落語のメンバー) 同時展「旅を絵にする ヨーロッパ中東編」祐佳著の原画展 松本祐佳																																			
貸	ギャラリー祇園小舎 東山区四條通繩手東入 551-3828	第6回 黒川賢一作陶展					第22回 原新治郎水彩画展					清水光美 水彩画 パステル画教室展					風と森の作品展																				
貸	ギャラリー吉象堂 中京区三条柳馬場東 221-3955	近江讚歌 平岡康次 写真展					私の視点6 伊藤弘之展																														
貸	ギャラリー Create洛 中京区丸太町通堺町角 708-7898	第27回 かずこ展 (洋画)					稲垣直樹個展 - ロマネスクの光芒 - (月曜休廊) (洋画)										島崎陽子展 (洋画)					タカ ホリイ展 (洋画)					→12/4										
貸	ギャラリーK 中京区寺町二条下ル西側 255-7518																																				
貸	ギャラリー恵風 左京区丸太町東大路東入 771-1011	1F 第10回三人の絵画展 日下部直紀・蛭田均・ 小林桂石 2F (平面)					三橋卓 個展 (平面)					星野美智子展 (リトグラフ) (月曜休廊)					川瀬美帆展 (平面)					→12/3															
貸	ギャラリー胡々湾 東山区神宮道三条上ル 090-8367-1460	秋を彩るテソロ展 (ワイヤーアート)					ノートルダム書道教室展 (会期中無休)					Wood-Top 木工作品展					奥野久美子展 (平面)					→12/3															
貸	ギャラリー佐野 中京区寺町錦薬師西北角 221-2767																					いろはん展 (版画)															
企	ギャラリー三条祇園 中京区寺町通御池上ル 221-6401																																				
企	ギャラリー白川 東山安井東一筋日南 532-2616	「ジャパニーズモダン 江戸から現代へ2022」 シリーズ④ 古川和美・黒岩知里 新作2人展																									シリーズ⑤ 片山雅史展					→12/18					
貸	ギャラリー翔 左京区北山通下鴨中通東 724-8154	PAPER WORKS (大きな折り紙)					X'mas ミニ絵画展 (絵画等)					SAKAE KURODA SOLO EXHIBITION (絵画)					アトリエSIX作品展 (ステンドグラス グループ展)					エーション カイ展 (絵画展)					→12/4										
貸	ギャラリー16 東山区三条通白川橋西入上ル 751-9238	上野真知子展 (インスタレーション) (月曜休廊)										岸田良子展 「TARTANS」「INDEX (病名) 1996」 (月曜休廊)										鷹本 朗 展 (平面)					→12/10										
貸	ギャラリーSpace 妙 左京区松ヶ崎崎町1-1 090-6605-0656	野村昌司「奏墨」展 エラン〜いのちの飛翔〜					2022□覚 (しかく) 反応実験展 「パチパチ」																														
企	ギャラリー創 中京区河原町御池上ル 251-0522	常設展																																			
企	ギャラリーTAJIRO 東山区繩手通新橋下ル 0774-27-1733	プライベート利用					大崎康絵仏画展 -希望と祈りをこめて-					プライベート利用																									
企	ギャラリー鉄齋堂 東山区新門前東山西 531-6164	常設展										第29回書画まつり (会期中無休)																									
貸	ギャラリー富小路 下京区富小路小橋下ル 090-7095-0576											伊藤正幸作品展 「月宮殿への 誘い」																									
企	ギャラリーなかむら 中京区姉小路河原町東 231-6632	古野恵美子展 (洋画) (月曜休廊)																														中野庸二 遺作展 (前期)					→12/11

【他所で見たい展覧会】

- 「響きあうジャパニーズアート」：9月6日(火)～12月4日(日) 細見美術館 (京都市左京区岡崎最勝寺町 ☎075-752-5555)
- 「博覧-近代京都の集め見せる力-」展：9月17日(土)～11月23日(祝) 龍谷大学 龍谷ミュージアム (京都市下京区堀川正面下 ☎075-351-2500)
- 「利形の守破離-利休形の創造と継承-」展：8月27日(土)～12月25日(日) 樂美術館 (京都市上京区油小路一条下 ☎075-414-0304)
- 「木島櫻谷・山水夢中」展：11月3日(祝)～12月18日(日) 泉屋博古館 (京都市左京区鹿ヶ谷宮之下町24 ☎075-771-6411)
- 「三千家のはじまり・江岑宗左と千家茶道の確立」展：10月8日(土)～12月4日(日) 表千家北山会館 (京都市北区上賀茂桜井町61 ☎075-724-8007)
- 「千利休生誕500年・利休茶の湯の継承」展：9月10日(土)～12月11日(日) 野村美術館 (京都市左京区南禅寺下河原町61 ☎075-751-0374)
- 「原榮三郎が撮ったWarhol in Kyoto 1974」展：9月17日(土)～23年2月12日(日) ZENBI-鎌善良房 (京都市東山区祇園町南側570-107 ☎075-561-2875)
- 「こわくて、たのしいスイスの絵本」展：9月17日(土)～12月25日(日) アサヒビール大山崎山荘美術館 (京都府乙訓郡大山崎町銭原5-3 ☎075-957-3123)
- 「石と植物」展：9月23日(祝)～11月20日(日) 滋賀県立美術館 (滋賀県大津市瀬田南大萱町1740-1 ☎077-543-2111)
- 「静中動：韓国のスピリットをたどる-開かれた陶のアート」展：9月17日(土)～12月18日(日) 滋賀県立陶芸の森陶芸館 (滋賀県甲賀市信楽町勅旨 ☎0748-83-0909)
- 「ボストン美術館所蔵、THE HEROES-刀剣×浮世絵-武者たちの物語」展：9月10日(土)～11月20日(日) 兵庫県立美術館 (神戸市中央区臨海浜海岸通1-1 ☎078-262-1011)
- 「開館10周年記念、横尾さんのパレット」展：8月6日(土)～12月25日(日) 横尾忠則現代美術館 (神戸市東灘区原田通3-8-30 ☎078-855-5607)
- 「初代尼崎市長・櫻井忠則と勝海舟・川村清雄」展：10月1日(土)～11月30日(水) 尼崎市立歴史博物館 (尼崎市南城内10-2 ☎06-6489-9801)
- 「すべて未知の世界へ-GUTAI 分化和統合」展：10月22日(土)～1月9日(月) 大阪中之島美術館/国立国際美術館 (大阪市北区中之島4-3-1 ☎06-431-7285)

会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	12/1							
会場		日曜	火	水	④	金	土	⑤	月	火	水	木	金	土	⑥	月	火	水	木	金	土	⑦	月	火	⑧	木	金	土	⑨	月	火	水	木							
企	ギャラリー白梅園 北区北野上白梅町G3 461-0427																																							
貸企	ギャラリーヒルゲート 中京区寺町三条上ル 231-3702	1F	第14回 瓜生山学園 京都芸術大学 通信教育部 洋画研究室展 (教員約25人の作品)					岩井晴香 個展-まにまに- (創画会准会員) (日本画)					生駒 泰充 展 - inspiration -					一居 孝明 展 (新制作協会会員)					奥田 輝芳 展 (ミクストメディア)					→12/4												
		2F						川端 祥夫 個展 -ヒトシズクイノチ- (ミクストメディア)					たくまたえこ 個展 - 語りかける小石 - (油画)					篠原 涼子・山岡 明日香 二人展 (油彩・アクリル・水彩)					→12/4																	
企	ギャラリー美楽堂 東山区神宮道三条上ル 761-9710																																							
貸企	ギャラリーマロニエ 河原町四条上ル東側 221-0117	3F	べべ島田										吉原和恵 (平面)					吉原和恵 (平面)					杉本昌裕 (日本画)					→12/4												
		4F	中川裕孝 (テキスタイル)																																					
		5F						日本とスウェーデンの 国際交流展					「SENSHOKU in JAPAN」(染織)					陶画塾 (平面・立体)																						
貸企	ギャラリー八坂茶閑 東山区八坂通り小松町565 080-1155-0710																																							
企貸	ギャラリー唯 左京区岡崎神宮道東側 752-0348		金の華・銀の雫 -光の心象風景- (日本画&陶器)					高木唯可 水彩画展					田村佐知子・古谷緋龍 作品展					西村明子作品展 Akiko Collection Knit & Felt					芥川宏 陶磁展 2022					→12/4												
企貸	ギャラリー龍馬 河原町三条下ル東入 211-7700																																							
企	ギャラリー正観堂 東山区切通新門前上ル 533-4110		常設展 (水・日曜休廊)					休廊					小山智徳 織部展 (16日休廊)					休廊					常設展 (水・日曜休廊)					休廊												
企	ギャラリー宮脇 中京区寺町二条上ル 231-2321																																							
企貸	ギャラリー百音 (もね) 左京区岡崎神宮道東側 708-2138		〈クリスマスの準備展〉クリスマスに最適な器・グラス・オブジェなど順次展開 (月曜休廊)														→12/24																							
																	〈お正月のしつらえ〉(お正月に向けた花器・うつわ・山中塗・色紙など)												→1/3											
貸企	京都ギャラリー 中京区烏丸通錦上ル東側9F 257-5435																																							
企	京都芸大ギャラリーアクア 中京区御池通堀川東入 253-1509		京都市立芸術大学芸術資料館 収蔵品活用展「うつしのまなざし」 川田知志 入江波光、岩井弘、岩倉謙、 木下章、林司馬、宮本道夫										KCUA OPEN CALL EXHIBITIONS LICHT 砥綿正之 松本泰章					KCUA OPEN CALL EXHIBITIONS Stone Letter Project #4-匠縮と解凍 (仮)					→12/11																	
																							→12/11																	
企	京都芸術センター 中京区室町錦薬師下ル 213-1000																																							
企	京都市学校歴史博物館 下京区御幸町蓮仏光寺下ル 344-1305		常設展 (月替わり学校美術品コーナーあり) (水曜休館)																																					
会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	12/1							
会場		日曜	火	水	④	金	土	⑤	月	火	水	木	金	土	⑥	月	火	水	木	金	土	⑦	月	火	⑧	木	金	土	⑨	月	火	水	木							
貸企	京都写真美術館 東山区神宮道三条上ル 746-2931	1F 「月」	清永安雄 作品展																																					
		2F 「花」	オカダキサラ 写真展 「TOKY∞VER」 (トキヨーオーバー)					蒼樹 写真展 「人間交差点」					須藤敏浩・別所とあ子 写真展 「風にさそわれて」					WOMBグループ展					→12/4																	
企	京都陶磁器会館 東山区東大路五条上ル 541-1102	1F	京焼作品常設展																																					
		2F	京の女匠 陶画展					中村宏太郎展 (木曜休廊)										瑞光窯展 (木曜休廊)																						
貸企	京都万華鏡ミュージアムアートスペース 中京区姉小路東洞院東入 254-7902		第10回 子ども万華鏡大賞 公募展					第27回グループ展 大萬画展					洋々会					第1章 書きかけ の手紙					→12/4																	
貸企	堺町画廊 中京区堺町御池下ル 213-3636		日下部雅生作品展 今、今更に型紙にて 放哉を想う					荒川尚也作品展 (ガラス)					與倉玲作品展					伊藤五美陶展					前川俊一 作品展 (陶)					→12/4												
貸企	里見有清堂 中京区堺町三条上ル 221-5423		貸画廊受付中																																					
企	蔵丘洞画廊 中京区御池寺町東入 255-2232		常設展 (日・祝休廊)										来野あぢさ展 (会期中無休)					常設展 (日・祝休廊)																						
企	大雅堂 東大路通祇園上ル 541-7388		開廊50周年記念展 千住博展 ~光を描く~ (会期中無休)															久保和子展 「DONNA / 10女 / 私」					→12/3																	
企	玉山名史刀 東山区三条通神宮道西入 708-8210		常設展/美術刀剣・刀装具・兜・鎧など武器全般																																					
企	梅軒画廊 中京区烏丸四条上ル 221-3510		森萌衣 〈お伽の垣塙〉										日本画・洋画常設展																											
企	星野画廊 東山区神宮道三条上ル 771-3670		明治・大正・昭和名作発掘品展 (日・月休廊)														懐かしく、美しい「明治の水彩」 (毎月曜と12/4(日)休廊)												→12/17											

【京都画廊連合会ニュースの購読予約受付中】1年間¥2,000円です。毎月末にお手紙に届けられます。申込みは星野画廊 (☎771-3670) まで振込用紙をご請求ください。
【短評】京都画廊連合会ニュースの展覧会紹介記事に掲載している作品の画像は、当画廊のホームページ (<http://www.kyoto-art.net/>) では、
すべてカラー図版として掲載しています。どうぞお楽しみください。

発行：京都画廊連合会 京都市中京区高倉三条上ル 京都府京都文化博物館内 (☎222-0895) <http://www.kyoto-art.net/>